

記載例

別記様式第14号の2 (第14条の2関係)

仮設店舗営業届出書

古物営業法第14条第1項ただし書の規定により仮設店舗における営業の届出をします。

届出年月日を記載(西暦・和暦可) → 年 月 日

大阪府 公安委員会 殿

届出者の氏名又は名称及び住所

個人は記名・押印又は署名(押印省略可)・法人の場合は代表者印 → 印

許可証番号	第620000181234号
許可年月日	平成30年 9月 〇日
(ふりがな)	こぶつ
氏名 又は名称	株式会社 古物

1	日時	(良い例) 平成30年10月30日午前9時30分から午後5時まで
	場所	(良い例) 大阪府中央区大手前3-1-11 大手前ビル1階催事場
2	日時	(悪い例) 平成31年1月5日から7日までのいずれかの日 ※ 日時が特定できていないので×
	場所	(悪い例) 大阪府中央区森ノ宮町1丁目付近 ※ 住所番地が特定できていないので×
3	日時	(悪い例) 平成31年1月5日0時から24時まで ※ 具体的な営業時間が示されていないので×
	場所	(悪い例) 大阪府中央区〇〇町1-1-1 ビッグモール内 ※ 大規模施設内のフロア等が全く特定できていないので×
4	日時	
	場所	(悪い例) 屋台や車両を用いた仮設店舗で移動しながら営業し、仮設店舗を設ける日時、場所が特定できない書きぶりのものは×

記載要領 届出者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。